

# はなわ

上手にできたね！



2013

2

平成25年2月1日  
No. 5-9-1

## 笹原幼稚園・親子陶芸教室

笹原幼稚園の保育参観・親子陶芸教室が1月18日(金)に行われました。「奥巴窯」主宰の有坂麻美さんを講師に、親子で皿作りに挑戦。世界に一つだけのオリジナル皿を作り、楽しい時間を過ごしました。

## CONTENTS (主な内容)

平成25年成人式 .....	P 2 ~ 5
第18回はなわハガキ漫画グランプリ審査結果 .....	P 10
町を彩るイルミネーション .....	P 14 ~ 15
地域おこし協力隊体験記 .....	P 19



# 夢に向かって大人の誓い



金澤 綾さん(真名畑)

専門学校に行っています。将来は美容師を考えています。育ててくれた親に感謝しています。ありがとうございます！



藤田龍児さん(田代)

棚倉町の工場に勤めています。工場長になることが目標。感謝の気持ちを胸に、これからも頑張ります。



佐藤朱華さん(東河内)

専門学校に行っています。社会福祉士の免許取得が目標。4月からは社会人、社会に貢献できる大人に！



安達隆博さん(植田)

西郷村の工場に勤めています。一流のエンジニア目指し頑張っています。これからは親孝行します。



①友との再会を喜び合う ②111人が出席した式典  
③大人としての第一歩を今(成人証書授与)  
④あでやかな着物に身をつつんだ女性たち

**新** 成人を祝う式典・平成25年成人式が1月13日(日)、埴農村勤労福祉会館で行われました。新成人111人が晴れの門出を迎えました。全員で国歌斉唱を行い、菊池基文町長が式辞を述べた後、成人者一人一人が紹介され、代表者4人に菊池町長から成人証書が授与されました。

埴中学校恩師代表の鈴木浩先生が励ましのことば、来賓から祝辞が贈られました。成人者を代表して江面政嗣さん(上町)が「誓いのことば」を述べ、神永光彰さん(山形)、松本千春さん(台宿)が「二十歳の主張」の意見発表を行いました。会場内は、再会を喜び合う新成人の熱気に包まれていました。

## 20th Anniversary

### 二十歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満の全ての方は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

■国民年金(基礎年金)の3つのメリット

1. 老齢基礎年金 老後を支えます。
2. 障害基礎年金 病気やけがで障害の状態になったときに支えます。
3. 遺族基礎年金 加入者が亡くなったとき、子のある妻、子を支えます。

■世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

■「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

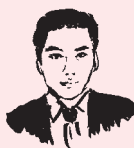
収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は、学生納付特例制度(学生のみ)、若年者納付猶予制度(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

■問い合わせ

白河年金事務所 ☎0248-27-4161  
町民課住民係 ☎43-2114



新成人の皆さんへ



文・麻山晃邦

副町長 随想

新成人の皆さま、おめでとうございます。成人式に出席し、昔の友達と旧交を温めて、子どものころを思い出した方もいると思います。

子どものころの人や地域とのつながりは自分で選べたものが少なく、大人になるとその評価はさまざまかもしれません。また、成人となって行動範囲が広がり、就職して忙しくなるとつながりが薄れてしまいがちですが、大事にしていれば皆さまを励まし、助けてくれる心強い存在となります。

人や地域とのつながりを維持し、輝かせるには、定期的な手入れが必要であるようです。今はつながる方法がいろいろありますので、自分の得意なもので、でも、時々自分から出向くのが良いかと。

皆さまよりだいぶ(っ)前に成人になった者の、経験や反省を踏まえた言葉として頭の片隅に入れておいてくださればと思います。



## 未来のために

**私**は今住み慣れた塙の地を離れ、福島大学の学生として生活しています。ここでは、友人と勉学に励み、夜や休日はアルバイトをする。そんな生活を日々送っています。振り返れば、この生活も2年経とうとしており、私の将来選択に大きな影響を与えたものになりました。

私は高校を卒業した時点では、銀行員を目指していました。大学でも会計学をメインに勉強していました。そう考えていました。しかし、大学の入学式を1カ月前に控えた2011年3月、私の将来選択を大きく変える出来事が起こりました。それは皆さんの記憶にもまだ新しい「東日本大震災」です。この震災が日本、そして福島に大きな傷跡を残したのは、皆さんも知っての通りです。特に福島は、他県の被災地と違い、放射能問題が重くのしかかりました。

**震**災後の大学では、実際に農家の方を大学へ招き、生の声を聞く機会がありました。そこで私が一番印象的だったのが、農家の方の「作物を作っても売れない」「そもそも作って良いのか？」といういった悲痛な意見でした。風評

被害をどこか他人事のように思っていた自分が恥ずかしいと感じたと同時に、「自分にできることは何もないのか」という疑問を抱くようになりました。

2年生になり、私は福島市の飯坂地区を対象としたヒアリング調査に参加しました。調査の目的は、農家10数件を対象に、震災から1年経ってどう感じているか。また、実際の被害はどんなものがあったのか。そういったことを直接伺うためです。

**調**査では、実際の収入の減少額を聞いたり、除染活動の様子を教えていただいたりと、多くのことを伺いました。この調査で私が覚えているのが、酪農をし、牛を育てている農家の話を伺ったことです。震災から数か月は、放射能の影響で絞って取れた牛乳を全て捨てていたそうです。金銭的な損失はもちろんですが、精神的な苦痛も大きかったです。この調査では、放射能問題以外のことも伺いました。それは後継者問題であり、お話を伺った農家の方ほとんどが高齢者でした。広大な土地があるにも関わらず、高齢のため縮小せざるを得ない。後継者がいればそんなことをせずに済むと言っており、若者が

住みよい街ではないとも言っていました。私は調査を通じて、農家の方を今後手伝いたい。若者が住みよい街をつくりたい。そんな感情が込み上げてきました。そしてその感情を現実のものとするべく、公務員を目指すことを決めました。

## 公務員になり、若者が住みよい街をつくりたい



神永 みつあき 光彰 さん(山形)

られたのも、多くの方々に支えられたからです。きっと将来、公務員になっても支えてもらおうと思えます。数えきれないくらい挫折を味わうでしょう。しかし、支えてくれる方と一緒に乗り越え、私たちの子どもの世代が街に残り、農家が笑顔でいられる街づくりを目指していきたいと思えます。最後に、われわれ新成人のために式典を準備してくださった皆さま、本日会場におられます来賓の方々に感謝申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

# この町で生まれ育ったことを誇りに。二十歳の主張 新成人の新たな決意



## 自己実現の力を持った人間になりたい

松本 ちはる 千春 さん(台宿)

### 二十歳の心得

**本**日は、私たち新成人のためにこのような盛大な式典を開いていただき、誠にありがとうございます。また、菊池町長様をはじめ、御来賓の皆さまからの温かい祝福のお言葉をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

私は今、故郷である塙町で、久しぶりに再会した仲間とともに、家族、恩師、そして心温かい地域の方々に囲まれ、人生の門出を迎えられるうれしさで胸がいっぱいです。

**門**出を迎えるにあたり、詩を一つ紹介したいと思います。茨

木のり子さんの「自分の感受性くらい」という詩です。

「ばさばさに乾いてゆく心を人のせいにはするな 自ら水やりを怠って置いて 気難しくなってきたのを友人のせいにはするな しいなやかさを失ったのはどちらなのか いら立つのを 近親のせいにはするな 何もかも下手だったのはわたくし 初心消えかかるとを暮らしのせいにはするな そもそもが ひよわな志にすぎなかった駄目なことの一切を 時代のせいにはするな わずかに光る尊厳の放棄 自分の感受性くらい 自分で守れ ばかものよ」

私はこの詩に出会い、自分が弱

く甘えていることに気付かされました。今後それを受け入れどう乗り越えていくかが、人生の門出を迎えた私にとっての課題となりました。これから私たちは、一人の大人として今まで以上に自覚を持ち、礼節と責任を持って行動しなければなりません。時には、今まで予測もしなかった困難に対し、逃げたくなくなることもあるでしょう。著しい政治体制の脆さに、不安を感じることもあるでしょう。しかし、そんな社会の困難や絶望の中でも希望の光とされるよう努力し、本当の自分自身の感性を大切に歩んでいきたいと思えます。同時に、生きる力を養い、一人の人間として日々成長し、個々の夢や目標を叶えていけるような自己実現の力を持った人間になりたいと強く思っています。

**私**は現在、塙町を離れ、静岡県三島市で充実した大学生活を送っています。初めて親元を離れ、自分一人で生活することになり、改めて家族の偉大さ、温かさを感じる事ができました。今までは、家に帰れば「おかえり」と言ってくれる家族がいて、食事洗濯も全て何事もなく当たり前前に生活してきました。今となっては、その当たり前が通用しませんが、離

れていてもいつも全力で私を支え続けてくれていた両親・家族に、感謝の気持ちでいっぱいです。

**ま**た、生まれ育ち、遊び、学んだ故郷を離れたことにより、塙町の豊かな自然や温かい人々の心など、塙町の素晴らしさをより強く感じるようになりました。一人一人自分自身にできることは異なっていますが、塙町をもっと魅力ある町にしたいという共通の思いを持ち、取り組んでいくことで、私たちがこれまで育んできた塙町への恩返しにつながると考えています。さらに、後世に引き継いでいくことが、私たちの使命だと思っています。

塙町に生まれ育ったことを誇りに思い、成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいきたいです。

最後に、これまで私たちの成長を温かく見守ってくださった塙町の方々、たくさんの方々に教えてくださった恩師、そしてここまで育ててくれた両親と家族に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

以上をもちまして、二十歳の主張とさせていただきます。

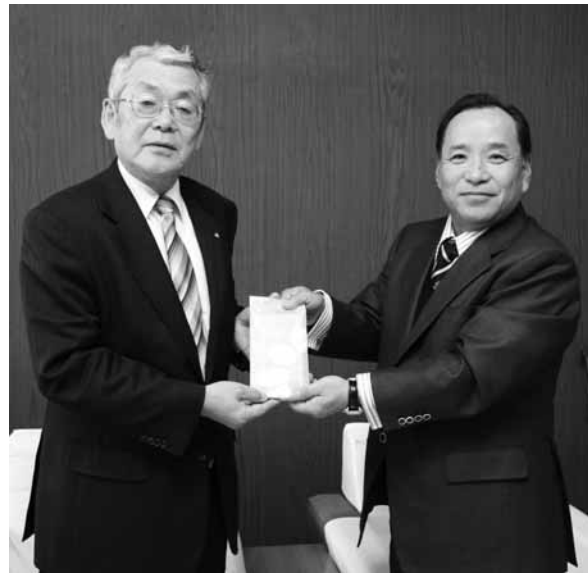


# 善意 温まる 心

## ありがとうございます

千葉県船橋市で不動産会社・株式会社レオ・コーポレーションのオーナーである吉村典久さん(材木町出身)が12月26日(水)、役場を訪問。「生まれ育った町に貢献したい。まちづくりの役に立てれば」と、200万円をふるさと納税として寄付しました。

このほか、同月20日(木)には、同会社から1000万円の寄付が届けられました。



菊池基文町長へ寄付金を手渡す吉村典久さん(右)

## 吉村典久さんから200万円 株式会社レオ・コーポレーション様から1000万円



# 東京電力からのお知らせ

## 県南地域における 自主的避難等に係わる追加損害賠償

### 追加賠償金が支払われます

東京電力(株)(以下「東電」)からの、県南地域における自主的避難等に係わる追加損害賠償の内容が明らかになりました。東電では、請求書類の発送・受け付けは、準備が整い次第、改めてお知らせすることとしていきます。

### 1. 追加的費用等に対する賠償

#### ■対象者

平成23年3月11日時点で、県南地域に生活の本拠としての住居があった方。

#### ■賠償金額

一人当たり 4万円

### 2. 精神的損害等に対する賠償

#### ■対象者

平成23年3月11日時点で、県南地域に生活の本拠としての住居があった方のうち、次のいずれかに該当される方。

①平成24年1月1日から平成24年8月31日の間に、18歳以下であった期間がある方。  
(誕生日が平成5年1月2日から平成24年8月31日の方)

②平成24年1月1日から平成24年8月31日の間に、妊娠されていた期間がある方。

妊婦・18歳以下 ⇒ 8万円(4万円+4万円)  
それ以外の住民 ⇒ 4万円

#### ■賠償金額

一人当たり4万円

### 賠償に関する問い合わせ

#### ■問い合わせ

東京電力(株)福島原子力補償相談室

☎0120(993)724

#### ■受付時間

午前9時～午後9時・無休

※平成23年3月11日以降に亡く

なられた方については、別途通知が届きます。

#### ■相談窓口

埴町商工会館 2階相談室  
隔週火曜日  
午前10時～午後4時

### 【東電の追加損害賠償金】

		追加的費用等に対する賠償	精神的損害等に対する賠償	合計
県南地域	妊婦 18歳以下	4万円	4万円	8万円
	上記以外の住民	4万円	—	4万円

## 町の現状を訴え、早期解決を要望

1月17日(木)、東京電力より新妻常正事務執行役ほか3人が来庁。応接室において、菊池基文町長と会談しました。現在の町の状況を説明した菊池町長。事故が及ぼしている影響について訴えました。また、県南地域への追加賠償手続きの支援や健康不安への解消、風評被害払拭などについて強く要請しました。町では今後も、問題解決に向けた取り組みを進めていきます。



東京電力が来庁  
(会談を行う菊池基文町長：左奥)

# 巳年

## 平成25年・希望の年に

### 埴町賀詞交歓会を開催



約150人が出席し、盛大に開催されました

平成25年埴町賀詞交歓会が1月10日(木)、埴農村勤労福祉会館で行われ約150人が出席しました。式では、町からの感謝状が人権擁護委員を長く務められた小野ツネさん(本町)ほかに贈呈。その後、菊池基文町長などが年頭所感を述べ、祝宴となりました。

また、箏和会の皆さんによる箏の演奏が披露されました。出席した皆さんは、平成25年新春を祝い合い、希望の持てる明るい年になるよう願いました。

## 感謝状受賞者

小野ツネ 様  
(本町)

5期15年の長きにわたり人権擁護委員を務め、人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽力。



鷲澤幸治 様  
(秋田県在住・日本ダリア会会長)

多年にわたり「ダリアの町はなわ」の観光振興と「はなわのダリア」産地づくりに尽力。



アサヒビール株式会社福島支社長  
窪田仁彦 様  
教育振興のため、笹原小学校にハイブリッドLED照明灯を寄贈(平成24年4月10日)。







延焼を未然に防ぐ(初期消火訓練)

## 顔の見える関係を築く

### 埴町と練馬区 住民間の連携・交流事業

平成7年に「災害時における相互援助協定」を結んだ埴町と東京都練馬区。住民間の連携・交流事業が1月26日(土)、練馬区で行われました。町からは赤十字奉仕団などから約30人が参加。光が丘四季の香小学校で行われた防災フェスタに参加し、各種訓練や体験を実施。その後、練馬区役所で同区町会の皆さんと交流会を行いました。

住民同士の交流が広がるのが、今後も期待されます。

## 町の文化財を守る

### 文化財防火デーに伴う火災防御訓練

1月26日は「文化財防火デー」。これに伴う火災防御訓練が1月27日(日)、町指定文化財の湯舟観音堂(山形字桜下)で行われました。消防団、地域住民など約100人が参加。同観音堂付近の山林から火煙を発見、本堂への延焼の恐れを想定して実施され、初期消火体制を確認しました。

訓練終了後は、地区民を対象にし消火器の取り扱い訓練も行われ、予防消防への意識を高めました。



湯舟観音堂で実施



統監の観閲を受ける団員たち



無火災の誓い新たに(式典の様子)

平成25年埴町消防団出初め式が1月5日(土)に行われました。町消防団410人が町営運動場から役場まで町内行進を行い、菊池基文統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。その後、埴農村勤労福祉会館で式典を開催。菊池統監訓示、木田廣明団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員に報償が伝達されたほか、無火災分団表彰、優良団員表彰が行われました。式典最後には藤田芳雄副団長が誓いのことばを述べ、団員たちは無火災の誓いを新たにしました。

## 全国統一防火標語

『消すまでは 出ない行かない 離れない』  
**春季全国火災予防運動を実施します**  
**3月1日(金)～3月7日(木)**

### 火の用心のポイント

1. 寝たばこは絶対にやめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
4. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
5. 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災物品を使用する。
6. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
7. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

※春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。

違法なたき火は禁止されていますので注意を！！



問い合わせ  
 棚倉消防署埴分署 ☎43-1219

## 各種表彰を受賞

### ■消防庁長官表彰 退職団員報償(銀杯)

(敬称略)

- ・元班長 鈴木義男 (第5分団第2班)
- ・元班長 鈴木明夫 (第5分団第2班)
- ・元部長 近藤健次 (第2分団第1班)
- ・元班長 鈴木富裕 (第4分団第5班)
- ・元班長 藤田衛昌 (第4分団第5班)
- ・元班長 星 忠吉 (第4分団第5班)
- ・元班長 近藤広行 (第2分団第4班)
- ・元班長 廣瀬修一 (第4分団第4班)
- ・元班長 大森淳一 (第4分団第2班)
- ・元班長 吉成一弥 (第5分団第1班)
- ・元班長 生方照章 (第2分団第4班)

### ■無火災分団表彰

(平成23年12月1日～平成24年11月30日まで無火災だった分団)

- ・第1分団 (陣野雅元分団長)

- ・第2分団 (吉成満治分団長)
- ・第5分団 (菊地哲也分団長)
- 優良団員表彰 (敬称略)
- ・角田栄真 (操法県大会優勝選手)
- ・益子信吾 (同 上)
- ・羽田友哉 (同 上)
- ・鈴木 努 (同 上)
- ・岩井義昌 (同 上)
- ・阿部禎史 (同 上)
- ・吉成大介 (操法県大会第3位選手)
- ・西郷 勉 (同 上)
- ・藤田裕樹 (同 上)
- ・原 一弥 (同 上)
- ・菊池光訓 (同 上)

# 地域を守る — 熱き消防魂

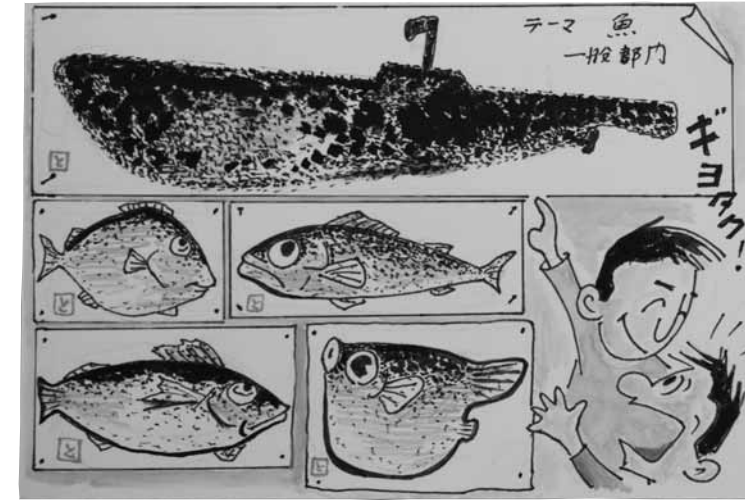
## 平成25年埴町消防団出初め式



# 「さかな(魚)」

第18回はなわハガキ漫画グランプリの審査会が1月17日(木)、湯遊ランドはなわクラフト館で行われました。漫画家のやまひろし審査員長ほか16人が審査を行いました。その結果、応募総数642点の作品の中から、村上利久さん(東京都葛飾区)の作品が大賞に選ばれました。

なお、入賞作品は町コミュニティプラザ(磐城塙駅併設)に展示中です。



大賞「魚」  
村上利久さん(東京都葛飾区)

## 全国から642点の応募 第18回はなわハガキ漫画グランプリ

## 審査結果

### 第18回はなわハガキ漫画グランプリ入賞者(敬称略)

- 大賞(一般部門) 村上 利久(東京都葛飾区)
  - 優秀賞(一般部門) 花田 衛(福岡県福岡市)
  - 優秀賞(ジュニア部門) 堀部 莉央(徳島県徳島市)
  - 審査員特別賞 堀部 莉央(徳島県徳島市)
  - 入賞 小林 尚央(茨城県つくば市)
- 塙町ふるさと産業おこし連絡協議会長賞 佐々木幸一(宮城県仙台市)
  - 塙町商工会賞 中原 静子(東京都世田谷区)
  - JA東西しらかわ塙支店賞 納 正彦(福井県敦賀市)
  - 富永一朗はなわ発祥塾長賞 堀部 奈央(徳島県徳島市)
  - 日本郵便株式会社塙郵便局長賞 佐藤 忠史(北海道札幌市)
  - 東白川ロータリークラブ賞 高橋 幸雄(山形県尾花沢市)
  - 塙ライオンズクラブ賞 橋本 雄二(三重県名張市)
  - JR東日本水郡線営業所長賞 森 かず起(大阪府大阪市)
  - 塙町教育長賞 下重 花鈴(塙町常世北野)
  - 福島民報社賞 風瀬 一人(愛知県名古屋市)
  - 福島民友新聞社賞 井上絵里花(徳島県徳島市)
  - 東白日報社賞 高坂えり子(青森県青森市)
  - 夕刊はなわ社賞 稗島 英己(千葉県千葉市)
  - 塙タイムス賞 岡崎 忠英(神奈川県海老名市)

「大あたり!」  
優秀賞(一般部門)



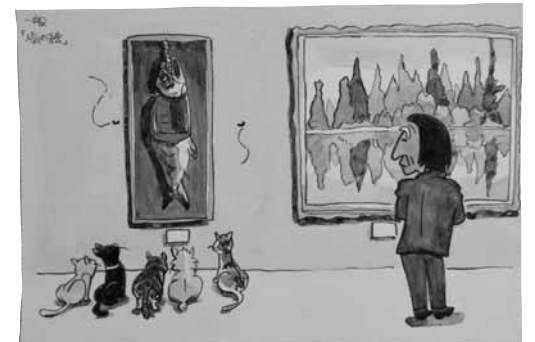
花田 衛さん(福岡県福岡市)

「魚をよく食う魚」  
優秀賞(ジュニア部門)



堀部莉央さん(徳島県徳島市)

「人気の絵」  
審査員特別賞



小林尚央さん(茨城県つくば市)

### 平成24年7月から12月までの結果

	対象者	受診者	検出限界未満(異常なし)	有意検出(再検査)
保育園	15人	15人	15人	0人
幼稚園	147人	144人	144人	0人
小学校	443人	382人	382人	0人
中学校	314人	191人	191人	0人
18歳未満	40人	40人	40人	0人
18歳以上	121人	121人	119人	2人
合計	1,080人	893人	891人	2人

## 検出限界未満(異常なし)の人は99.8% 放射線内部被ばく検査の結果

ひらた中央病院(平田村)で実施した、放射線内部被ばく検査の結果をお知らせします。検出限界未満の人は891人(99.8%)でした。有限値を超過した2人(0.2%)の方で、20ベクレル以上の人はいませんでした。公益財団法人

震災復興支援放射能対策研究所では、施設の検出限界値をセシウム134・セシウム137ともに300ベクレルに設定しています。

体外から被ばく「外部被ばく」体内から被ばく「内部被ばく」放射線物質が人体の外部にあり、体外から被ばくする場合を外部被ばくといいますが、放射線物質が身体内部にあり、体内から被ばくする場合を内部被ばくといいますが。(線量計による測定)

内部被ばくは、放射性物質を含む水、食物などを摂取することにより、放射性物質が体内に取り込まれることによっても起きます。

【電子式個人線量計を無料で貸し出しています】  
↓健康福祉課健康推進係  
☎(43)2115

【食料や土・堆肥などの放射線検査を無料で実施しています】  
↓放射性物質測定検査場(元薩摩酒造塙蒸留所)  
☎(43)1050

### みりよく満点米で満点目指せ!

#### JA東西しらかわ・塙中へ合格祈願米を贈呈

JA東西しらかわが1月15日(火)、塙中3年生へ一人1kgずつの高校合格祈願米「みりよく満点米」を贈りました。菊池教夫総務部長が、3年生代表の金澤歩美さん・藤田湧友くん・大友喬太くんへ、全員の志望校合格を願って山本不動尊で祈願したお米を手渡しました。

今回で5回目の贈呈となった祈願米。自分の夢・目標に向かって、頑張れ塙っ子!



左から：萩原照夫教育長、結城久直校長、金澤歩美さん、藤田湧友くん、大友喬太くん、菊池教夫総務部長



### 税の支えあい—税についての作文

#### 大友喬太くん・白河地区納税貯蓄組合連合会長賞

大友喬太くん(塙中3年)が、中学生の「税についての作文」コンクールで白河地区納税貯蓄組合連合会長賞を受賞しました。表彰伝達式は1月11日(金)、塙中校長室で行われ、木村澄男町納税貯蓄組合連合会長から表彰状・記念品が手渡されました。震災・被災地のことや社会は税によって支え合っていることを作文にした喬太くん。税への理解がより深まったことでしょう。



審査の様子

### レベルの高い作品が集まりました

#### 講評—やまひろし審査員長(写真右端)

どれもレベルの高い作品ばかりで、甲乙つけがたいものがありました。中でも、アイデアあふれるものが入賞作品になっています。来年もたくさんの応募があり、このグランプリを盛り上げていきたいですね。



# 準備はお済みですか？

## 所得税 住民税

# 確定申告

平成24年分の所得税の確定申告と町・県民税の申告相談が、2月14日から始まりです。これは、平成24年1月1日から同年12月31日までの所得の状況を申告するもので、これによって納めていただく税額が決まります。申告期限は3月15日です。

なお、平成24年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や税務署で確定申告をされた方は、申告の必要はありません。

■問い合わせ 町民課課税係 ☎(43)2113

申告をしなければならない人は、平成24年1月1日現在で埴町に住所があり、次に該当する方です。

### 申告が必要な方

- ①平成24年中に収入(所得)があった方
- ※収入がなかった方も、他の親族の扶養になつている場合を除き、その旨の申告が必要になります。
- ②医療費控除、雑損控除などを受ける方

- ③年の途中で退職し、再就職しなかったため、会社で年末調整を受けられなかった方
- ④住宅ローンでマイホームを新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で一定の要件に該当する方
- ⑤営業・農業・報酬等・不動産・年金・譲渡などの所得のある方
- ※所得税の確定申告の必要のない方でも、町での町・県民税申告は必要になります。

### 申告に必要なもの

- 給与、年金、恩給、報酬がある人は源泉徴収票
- 生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金納付額証明書など
- 営業、不動産所得(地代、家賃)の明細書、収支内訳書など
- 農業収入金額の明細書(証明書)、領収書、収支内訳書など
- 土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書等およびその譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式等の譲渡所得がある方は「年間取引報告書」などの書類
- 税務署から申告書の用紙が送付されている方はその確定申告書
- 所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳(口座番号の分かるもの)

## 白河税務署からのお知らせ

### 申告書作成・提出会場を開設します

- 開設期間 2月1日(金)～3月15日(金)
- 開設時間 午前9時～午後4時
- 開設場所 ※税務署の隣です  
白河市産業プラザ人材育成センター2階講堂

※土・日・祝日は開催しません。  
会場では、手引きやパソコンを利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただきます。

### パソコンで確定申告

パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書等を作成することができます。また、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を

利用すると、自宅や事務所からインターネットを利用した申告ができます。事前手続きが必要ですので、詳しくはホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

### e-Taxを利用すると

- ①最高3,000円の税額控除
- ②添付書類の提出を省略
- ③還付金がスピーディー(3週間程度)

### ■問い合わせ

白河税務署 ☎0248-22-7111  
※自動音声案内で2番を選択してください。

## 申告相談受付日程

- 会場 埴農村勤労福祉会館(町役場裏)
- 受付時間 午前9時～11時30分、午後1時～4時

受付月日	曜日	地区名
2月14日	木	年金 または 給与のみの収入の方
2月15日	金	年金 または 給与のみの収入の方
2月18日	月	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月19日	火	田代・大蔵・大畑・前田
2月20日	水	折籠・那倉
2月21日	木	植田・竹之内
2月22日	金	川上1区・川上2区・中塚
2月24日	日	給与のみの収入の方
2月25日	月	川上3区・川上4区・板庭
2月26日	火	真名畑・常世中野
2月27日	水	矢塚・片貝
2月28日	木	伊香・堀越・小高
3月1日	金	水元・八幡・赤坂
3月4日	月	東河内・西河内
3月5日	火	台宿1区
3月6日	水	台宿2区・上石井
3月7日	木	上渋井・稲沢
3月8日	金	埴1区・埴2区・埴3区
3月11日	月	埴4区・埴5区・埴6区
3月12日	火	指定日に申告できなかった方
3月13日	水	指定日に申告できなかった方
3月14日	木	指定日に申告できなかった方
3月15日	金	指定日に申告できなかった方

○申告書の提出期限は**3月15日(金)**です。

○税務署より確定申告書が送付された方は、忘れずにご持参ください。

○給与や年金収入のある方で所得税の還付(納付)申告をされる場合、「源泉徴収票」が必要ですので必ず持参してください。

○2月14日(木)・15日(金)に限り「年金もしくは給与のみの収入の方」、2月24日(日)に限り「給与のみの収入の方」の申告を受け付けます。



昨年の申告相談の様子(埴農村勤労福祉会館)

### 医療費控除の申告は、事前に計算をお願いします

医療費控除の申告をする方は、あらかじめ領収書を病院別・人別に分けて集計してきてください。

農業所得を申告する方は、領収書や記録などの整理確認および計算をお願いします。

### 申告は忘れずに

申告をしないと、収入や所得、扶養の実態が把握できないため、国民健康保険税の軽減対象にならなったり、介護保険料や後期高齢者医療保険料が正確に計算されずに軽減対象にならなったりする場合があります。また、所得証明書の発行ができなくなります。  
このようなことのないよう、申告は忘れずに行いましょう。



### 農業所得の申告は 収支計算で

農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。記録・領収書などの整理をお願いします。

- 肉用牛売却証明書(東白養畜以外で売却した場合)
- 農産物販売時の記録と出荷伝票
- 農産物の自家消費・事業消費
- 経費(肥料・農薬など)の記録・領収書
- 農機具購入の際の契約書・領収書
- 減価償却費の計算
- 年末の在庫(農産物・肥料・資材など)

## 税理士記念日「税の無料相談会」

- 日時 2月23日(土) 午前10時～午後4時
- 会場 白河市産業プラザ・人材育成センター1階研修室
- 問い合わせ 東北税理士会白河支部総務部広報

☎0248-23-2646



# hanawa 街キラキラ イルミネーション



▲佐藤正昭さん宅(東河内)



▲神永忠夫さん宅(川上)



▲はなわ共栄会



▲白石美由紀さん宅(川上)



▲鈴木孝行さん宅(上洪井)



▲道の駅はなわ天領の郷



▲鈴木國男さん宅(那倉)



▲鈴木康敬さん宅(本町)



▲佐藤 昭さん宅(東河内)



▲はなわよんく協同組合



▲塙町駅前商業活性化研究会



▲井坂和吉さん宅(代官町)



▲塙代官にぎわい座

冬空の下に輝く美しいイルミネーションは、私たちの目を楽しませ、寒い冬をあったかハートにしてくれます。  
町内でイルミネーションを飾っているご家庭や事業所を募集し、応募いただきましたイルミネーションを紹介します。  
「人いきいき・街きらきら活性化実行委員会」は、町中の子どもたちが元気に！そして商店街が元気に！一人一人が生き生きと暮らせるまちづくりを目指して活動を行っています。

■問い合わせ  
人いきいき・街きらきら活性化実行委員会事務局(まち振興課内)  
☎(43) 2112



### 結婚祝金贈呈者

- 近藤俊哉さん・かすみさん夫婦（桜木町）
- 芳賀洋平さん・まゆみさん夫婦（大町）
- 白石義文さん・典子さん夫婦（台宿）
- 鈴木幸広さん・晴美さん夫婦（常世北野）
- 金澤隆一さん・恵美子さん夫婦（台宿）
- 蛭田 亨さん・歩さん夫婦（柳町）

### 結婚を考える男女を応援します

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚御祝金を支給しています。

- 金額 1組につき5万円
- 要件

塙町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚  
 ※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外

- 申請期限  
婚姻届が受理された日から起算して3カ月以内

塙町結婚御祝金贈呈式が1月9日（水）、塙農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、近藤俊哉さん・かすみさん夫妻（桜木町）ほか5組に結婚御祝金を手渡しました。

今年度の結婚祝金贈呈者は、今回の6組を含め20組になりました。町では、結婚し塙町に定住する方を応援します。

**問い合わせ**  
 まち振興課地域づくり係  
 ☎（43）2112



菊池町長から御祝金を受け取る近藤俊哉さん・かすみさん夫婦

## 6組に塙町結婚御祝金を贈呈 いつまでもお幸せに

### 人権思想の普及高揚に尽力 岩井義道さん・法務大臣感謝状を受賞

人権擁護委員を退任した岩井義道さん（川上）が、法務大臣感謝状を受賞。伝達式が1月25日（金）、役場応接室で行われました。菊池基文町長立ち合いのもと、菅野好晃・福島地方務局白河支局長が谷垣禎一法務大臣からの感謝状を手渡しました。

岩井さんは、平成6年から平成24年まで同委員を6期務め、人権擁護活動に尽力されました。



左から：鈴木悠真くん、神永千尋さん

### 県南では笹原小のみ入賞 第26回福島県小学校児童画展

第26回県小学校児童画展で、笹原小の神永千尋さん（2年）が特賞に、鈴木悠真くん（3年）が金賞にそれぞれ輝きました。1月25日（金）、郷田均校長と一緒に役場を訪れた千尋さんと悠真くん。菊池基文町長に入賞報告を行いました。県内各地から絵画、版画など198点の応募があった中からの入賞。千尋さんは「うしとあそぼう」、悠真くんは「ふしぎなカメの島で遊んだよ」を画用紙いっぱい豊かな感性で描きました。

「きょうは なんのひ？」  
 瀬田 貞二／作  
 林 明子／絵  
 福音館書店

図書館情報

2月のテーマ

愛の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介します。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。

☎（43）0808

**●ものがたり**  
 ある朝、まみこは玄関で歌を歌ってから学校へ行きました。「おかあさん、きょうは何の日だか知ってるの？しーらないの、しらないの、しらなきゃいだん三だんめ♪」おかあさんは階段の三段目で手紙を見つけます。そこには「ケーキのはこをごらんない」と書かれてありました。おかあさんは次々と手紙を探し出し、さらには会社にいるおとうさんのポケットにも手紙が入っていました。

両親の記念日に、家族の間に温かく優しい時間が流れ、さらにはすてきなラストが待っています。家事の手を休めて、まみこの手紙探し遊びに付き合うおかあさんもいいですね。自分もこんなサプライズで、家族を幸せな気持ちにしたいと思える絵本です。

### 安否確認や話し相手に 高齢者見守り事業訪問員に委嘱状

平成23年2月から活動している塙町高齢者見守り事業。新たに戸井田かつよさん（伊香）と緑川テツミさん（真名畑）が訪問員になりました。

委嘱状交付式が1月25日（金）、役場応接室で行われ、菊池基文町長が委嘱状を手渡しました。26人になった訪問員。ひとり暮らしの高齢者を見守ります。

委嘱状交付式が1月25日（金）、役場応接室で行われ、菊池基文町長が委嘱状を手渡しました。

26人になった訪問員。ひとり暮らしの高齢者を見守ります。



戸井田かつよさん  
担当：塙4区、塙5区



緑川テツミさん  
担当：植田、真名畑



鈴木俊二さん



生方和廣さん

### 人権侵害をなくす 人権擁護委員の委嘱

人権擁護委員に選任された鈴木俊二さん（川上・新任）および生方和廣さん（常世北野・3期目）への委嘱状伝達式が1月18日（金）、福島地方務局白河支局で行われ、法務大臣からの委嘱状が伝達されました。

これは、今年9月の塙町議会定例会で同意を受け、推薦されたことによるものです。なお、任期は3年です。

### 委員長に高澤和子さん

教育委員会12月定例会

塙町教育委員会の定例会が12月25日（火）、塙町公民館で行われ、委員長・同職務代理者が以下のとおり決定しました。

○塙町教育委員会（敬称略）

- 委員長：高澤和子（上町）
- 同職務代理者：瀬谷八洲（東河内）
- 委員：菊池明夫（板庭）  
金澤誠治（台宿）
- 教育長：萩原照夫



高澤和子教育委員長



県外から埴町に移り住み、地域を元気にする取り組みを進める「地域おこし協力隊」。住んでみて、活動してみて感じたことなどを語った彼らの体験記。

かまーじ通信 ※「かまーじ」とは「上の方の集落」という意味 利根川久範

埴町の皆さん、はじめまして。12月1日より地域おこし協力隊として赴任しました利根川久範と申します。

私は、マラソンで有名な東京都の青梅市で生まれ育ちました。青梅市は東西に多摩川が渡り、標高929mの御嶽山をはじめとした山々に囲まれています。目の前に広がる風景は、埴町の市街地に少し似ています。ただ、今いる矢塚地区は、生活環境も周りに広がる景色も全く違います。

赴任初日に雪が積もり、気温は氷点下10度。皆さんは当たり前のように思うかもしれ

26歳・東京都町田市出身。小売・流通業に3年半従事した後、平成24年12月から地域おこし協力隊。毎日更新中のブログは「ヤチュカ生活はじめました」で検索。



カメラが手放せなくなりました

ませんが、私は大変驚きませんでした。先日大雪の日も、車が出せなくなってしまい、生活の厳しさを痛感しています。

ここへきて変わったことの一つは、カメラが手放せなくなることです。雄大な山々やゆったりと流れる久慈川、美しい青空、満天の星空。カメラなどついぞ持ったことのない私が、シャッターチャンスを伺う毎日を送っています。

今後、近況報告としてコラムを連載させていただきます。また、美しい埴町の風景満載の「ヤチュカ生活はじめました」というブログも見ていただけるとうれしいです。



▲大雪の後の矢塚地区

ヤチュカフェライフ 加納耕介

まいど、地域おこし協力隊の加納です。今月号より「ヤチュカフェライフ」を連載させていただきます。ことになりましたので、どうぞよろしくお願いたします。

ヤチュカフェライフというのは、昨年廃校になってしまった矢塚分校を利用した、集落のみんなで作るコミュニティカフェの店名。といっても、実はまだ開店日どころか予算組みすらはつきり決まっていません。居酒屋も喫茶店もない矢塚には、みんなで気軽に集える空間がきっと必要。でもない。じゃあつくろう。そ

27歳・兵庫県神戸市出身。(株)デイリースポーツ社を経て、平成24年12月から地域おこし協力隊。毎日更新中のブログ、ツイッター、フェイスブックは「加納耕介」で検索。



理想と現実のギャップを埋める



▲美しい光景を目の当たりに

んな思いでこのタイトルをつけました。

夢とまではいかずとも、今はまだまだ目標の段階。3年間の任期の中で、理想と現実のギャップをどこまで埋めていけるか。ここでは、その奮闘ぶりを随時ご紹介していきます。たいと思っていますので、次回以降の報告をどうぞお楽しみに。では、また近々。



▲常陸太田市の地域おこし協力隊との交流

結果を公表します  
平成24年度定期監査

平成24年12月7日 埴町監査委員 石川昭彦  
埴町監査委員 大縄武夫  
監査委員事務局 ☎43-2150



- 1. 監査の期間**  
平成24年11月9日から平成24年11月26日までのうち8日間。
- 2. 監査の範囲**  
平成24年上半年(10月末現在)における事務事業の執行および会計経理の状況。
- 3. 監査の対象**  
(1) 調査した課等(総務課ほか7)、農業委員会、議会事務局、教育委員会の課等(学校教育課ほか5)。  
(2) 調査した現場  
高等学校屋外整備工事、埴小中学校舎耐震補強・大規模改修工事、埴林間工業団地内普通財産貸付地、旧こんにやく試験地貸付建物および農地、埴地区第一水源浄水場更新工事  
(3) 補助金交付先団体  
埴町商工会、埴町社会福祉協議会  
(4) 監査の結果  
監査の結果、改善を要する指摘事項は次のとおりであった。  
(1) 債権管理に関する事項  
○滞納督促活動における全庁的対応の不足  
○消滅時効への認識不足または対応の不週  
(2) 徴収可能債権処理および徴収権が失効していると思われる債権への対応不徹底  
(3) 財産管理に関する事項  
○財産台帳作成の不徹底  
○備品管理台帳の不整備および現物照合の不徹底  
(4) 土地・建物の登記の遅延  
(5) 補助金、交付金の運用に関する事項  
○補助金等の行政効果・必要性の見直し  
(6) 補助金交付基準の明文化  
(7) 事務管理、人事管理に関する事項  
○埴町行財政構造改革実施プログラムの実行・消化徹底  
○収入金等の納期設定の規則違反  
(8) 文書保存管理簿の不整備  
(9) 時間外および休日労働協定の必要性検討  
(10) その他  
(11) 条例・規則等の見直し  
(12) 公印の管理の厳正化  
(13) 償却資産税課税の公平化  
(14) 物品購入価格の十分な検討  
(15) 庁舎内外の整理整頓・清掃徹底  
(16) 意見・要望事項  
○問題滞納者への給付・交付・取引の制限検討

最小の経費で  
最大の効果が得られるよう、  
幅広い観点でチェック！

○震災後の町総合計画の早期策定  
○備品に区分されない高額物品等の管理方法の検討





# はなわふれあい スポーツクラブ通信 2月号

サークル活動、イベントなどに参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

## 一般対象

### ○バドミントン

日時：毎週木曜日 19:00～21:00  
会場：塙町営体育館 アリーナ

### ○ノルディックウォーキング教室

日時：2/9(土) 9:00～12:00  
会場：道の駅からサイクリングロードへ

### ○バレー教室

日時：毎週火曜日 19:00～21:00  
会場：塙中学校体育館

※2/12,3/5はお休みします

### ○癒しの時間 ～お茶会～

内容：オリジナルブレンドのハーブティーを作る

日時：2/26(火) 19:00～20:30  
場所：塙町公民館

### ○普通救命講習会

日時：2/23(土) 9:00～12:00  
場所：塙町公民館

### ○スノースポーツフェスティバル

内容：雪上バレーほか  
日時：3/2(土)～3(日)  
場所：李の郷湯らり（只見町）

## 小学生対象

### ○サッカー教室

日時：要問い合わせ  
会場：塙町営グラウンド

## 中学生対象

### ○野球教室

日時：毎週水曜日

18:30～20:30

会場：塙中学校体育館

## 小・中学生、一般対象

### ○「走る」を学ぼう！ランニング教室

日時：2月下旬  
場所：運動の基本である走ることに  
関して、専門の指導者から学びます。

## 園児・小学生対象

### ○キッズクラブ（基礎運動教室）

日時：毎週月曜日  
園児コース 15:15～16:05  
小学生コース 16:10～17:00

会場：塙町営体育館アリーナ

※2/11はお休みします。

## シニア対象

### ○グラウンド・ゴルフ

日時：毎週水曜日 9:30～11:30  
会場：塙町営体育館  
※3/6は初心者向け教室も同時開催

### ○卓球

日時：毎週木曜日 9:30～11:30

会場：塙町営体育館 剣道場

※2/7,3/7は初心者向け教室も同時開催

### ○カローリング

日時：毎週金曜日 9:30～11:30  
会場：塙町営体育館 アリーナ  
※2/1,3/1は初心者向け教室も同時開催

### ○第11回カローリング大会

日時：2/16(土) 9:30～14:00  
会場：塙町営体育館 アリーナ

## サークル活動

### ○スマイル（バドミントン）

日時：毎週火曜日 10:00～12:00

### ○さわやかクラブ（レクダンス）

日時：毎週火曜日 10:00～12:00

### ○6区卓球サークル

日時：毎週水曜日 13:30～15:00

### ○塙町インディアカ協会

日時：毎週水曜日 19:00～21:00

### ○奥州ずっこけ隊（よさこい）

日時：毎週木曜日 19:00～21:00

### ○植田バレー

日時：毎週土曜日 19:30～21:30

携帯電話から  
今すぐアクセス！



## はなわふれあいスポーツクラブ

URL <http://hanawa-fsc.jp>  
塙町大字塙字桜木町80(塙町公民館内)  
☎0247-43-2644 FAX43-1883  
mail: hanawa.fsc@gmail.com

## ながよしルーム参加者募集

2月は「「ハッピー☆バレンタイン～チョコを作って食べちゃおう！」です。

親子で一緒にバレンタインチョコ作りに挑戦します。

楽しく作って、その場で食べても、プレゼントにしてもOKです。

\*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。



日時：2月8日(金) 午前9:30から

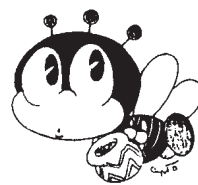
場所：塙町公民館 1階和室

費用：1家族 200円(食材代)

持ち物：飲み物・おやつ・お皿・箱(プレゼント用を作る場合)

申込期限：2月7日(木)まで

申し込み：塙町公民館 ☎43-0320



# マナビィ はなわ

～塙町生涯学習だより～ 2月号

発行：塙町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■塙町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>



▲ソリ滑り。そんなに速くて大丈夫？

那須甲子青少年自然の家で1月19日(土)の20日(日)、はなわ探検隊第8回活動「お泊まり探検」を実施しました。参加した小学生は37人(うち小学3年生以下の子供22人は日帰りでの参加)。自然の家では室内でオリエンテーションをした後、さっそく雪遊



▲規則正しい生活はできたかな

び。ソリ滑りやかまくら作りなど、それぞれ思い思いに楽しんでいました。夜は室内のホールでキャンプファイヤー。炎をバックにキャンプゲームを行いました。2日目も午前中いっぱいまで雪遊びを楽しんだ子どもたちは、帰りのバスの中ではみんなぐっすり眠っていました。

# 宿泊体験で雪遊び — はなわ探検隊 —



# 情くらしの報

役場の電話番号  
☎0247-43-2111(代表)  
役場のFAX  
0247-43-2116  
町のホームページアドレス  
http://www.town.hanawa.

fukushima.jp/  
町のメールアドレス  
soumu@town.hanawa.  
fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課	☎43-2111
町民課	☎43-2113
	☎43-2114
健康福祉課	☎43-2115
包括支援センター	☎43-2224
	☎43-2227
まち振興課	☎43-2112
	☎43-2118
まち整備課	☎43-2117
水道課	☎43-2148
会計室	☎43-2149
埴保育園	☎43-0377
議会事務局	☎43-2150
農業委員会	☎43-2119
教育委員会	☎43-4050
学校教育課	☎43-2644
生涯学習課	☎43-0320
公民館	☎43-0808
図書館	☎43-0188
給食センター	☎43-0378
東白衛生組合	☎43-0378

## 相談

### 司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談、震災による困りごと相談などを行います。相談は無料で、秘密は厳守されます。

※事前に予約をお願いします。

### 開催日時

◎マイタウン白河2階

2月7日(木)

3月7日(木)

午後5時～午後8時

◎須賀川市中央公民館2階

2月21日(木)

3月21日(木)

## お知らせ

あなたの健康、見守ります。  
県民健康管理調査 基本調査  
問診票のご回答をお願いします。

県民健康管理センター

まだ作成されていない皆さまには、基本調査問診票にご記入いただき、平成23年3月11日から7月11日までのご自身の外部被ばく線量を確認いただくために、問診票の提出

をお願いします。

### ◎出前書き方説明会・相談会

#### 開催日時

土・日・祝祭日を除く

午前9時～午後4時までの

1回当たり10人～15人までの

相談が可能ですが、

福島県立医科大学

県民健康管理センター

☎024(547)1786

ホームページ「あなたの健康、見守ります。」で検索

「ニコチル調査」にご協力ください

ニコチル調査コールセンター

近年、子どもたちの間では、

ぜんそくやアトピーなど生活

環境の中にある物質が原因の

ひとつと考えられる病気が増

えています。環境省では、そ

の原因を明らかにし、有効な

対策を講じるため2011年

1月より「子どもの健康と環

境に関する全国調査(エコチ

ル調査)」を開始しました。

福島県では、福島県立医科

大学が県内の全市町村を対象

に実施しています。

◎エコチル調査で行うことは：

○全国15地域で10万人の妊婦

の皆さんに参加をお願いします。

○調査は、妊娠初期から赤ちゃ

んが13歳になるまで実施さ

れます。

○子どもたちと両親には、血

液や尿の採取、質問票への

記入などをお願いします。

問い合わせ

エコチル調査コールセンター

☎0120(327)735

福島県立医科大学

エコチルふくしまホームページ

http://www.ecochil-fuk

農地の形質変更は届け  
出が必要です

埴町農業委員会

農地転用以外で、農地を農

地として利用するために盛土

などを行い形質を変更すると

きは、事前に農業委員会へ農

地形質変更届けが必要ですが、

届け出がなく形質を変更する

と、農地法の違反転用となる

ことがあります。変更する前

に必ず届け出を提出してくだ

さい。

問い合わせ

埴町農業委員会

☎(43)2119

消防指令センター  
仮運用を開始します

白河広域消防本部

2月25日より「消防指令セ

ンター」が仮運用開始します。業務が開始されると、次のように変わります。

1. 各消防署(白河・矢吹・棚倉)で受け付けている119番通報が、「消防指令センター」で受け付けとなります。
2. 「統合型位置情報通知装置」により通報場所を瞬時に特定し、最も近い消防車や救急車を出動させるので、最寄りの消防署・分署に通報するより速く現場に到着できます。
3. 聴覚・言語機能に障がいのある方、その他音声による119番通報が困難な方(原則として身体障害者手帳の交付を受けている方)を対象に、電子メールで119番通報ができるように

なります。(別途登録が必要となります)

119番通報から到着までの時間が短縮されることにより、迅速な消防・救急・救助活動が行われ、皆さまの安全・安心を守ることができま

### 問い合わせ

白河広域消防本部

総務課通信指令準備室

☎0248(22)2157

学生の皆さんへ  
ふくしま大卒等ジョブフェア

福島労働局

平成25年3月新規大学等を卒号予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催しま

す。  
開催日時  
県内企業30社が参加予定  
3月12日(火)  
○直前相談 正午～午後4時  
面接を受けるに当たっての相談・助言等  
○合同就職面接会  
午後1時～午後4時

### 会場

ビッグアイ(郡山市駅前)

### 備考

①事前申し込みは不要です。

②参加事業所は、開催一週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。

③事業所のブースにおける人事担当者との個別面談、ハローワークなど各機関による職業相談・情報提供などを行います。

問い合わせ

福島労働局職業安定課

☎024(927)4633

「ふくしま大卒等ジョブフェア」郡山

開催日時  
県内企業100社が参加予定  
3月18日(月)

学生の皆さんへ  
ふくしま大卒等ジョブフェア

福島労働局

平成26年3月新規大学等を卒業予定の方を対象に、県内企業の企業説明会を開催します。  
開催日時  
県内企業150社が参加予定  
3月4日(月)  
○就職支援セミナー  
午前10時30分～正午  
○合同企業説明会  
午後1時～午後4時

### 会場

ウエディングエルティ

問い合わせ

福島新卒応援ハローワーク

☎024(534)0466

備考

①事前申し込みは不要です。

②参加事業所は、各会場の開催一週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。

③事業所のブースにおける人事担当者との事業・職務内容、今後の採用計画などの説明、ハローワークなど各機関による職業相談・情報提供などを行います。

問い合わせ

郡山新卒応援ハローワーク

☎024(927)4633

「ふくしま大卒等ジョブフェア」郡山

## おくやみ申し上げます

12月16日から1月15日までの届け出  
亡くなられた方 年齢 住所

根本富美子	91歳	西河内	内野反形
生方正	87歳	常木	山植
金澤宗三郎	94歳	江面	義正
江面義正	79歳	金澤	久男
金澤久男	65歳	鈴木	六男
鈴木六男	64歳	花島	八千代
花島八千代	83歳	藤田	ミツ
藤田ミツ	73歳	下重	良勝
下重良勝	69歳	近藤	紀子
近藤紀子	40歳	鈴木	ツヤ
鈴木ツヤ	91歳	高崎	住雄
高崎住雄	90歳	大山	ミチ
大山ミチ	82歳	金澤	弘喜
金澤弘喜	83歳	坂上	昭吾
坂上昭吾	76歳	鈴木	タネ
鈴木タネ	92歳	青砥	ミチ
青砥ミチ	91歳		

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口  
に申し出てください。  
※「こんにちは赤ちゃん」は27ページに掲載してあります。

## 町が独自に調査した 放射線測定値を報告します

(町内35カ所)		片貝分館	
場	値	日	値
塙町役場	1/24 0.11	1/24	0.10
道の駅はなわ	1/24 0.12	1/24	0.08
上洗井集会所	1/24 0.14	1/24	0.11
台宿分館	1/24 0.12	1/24	0.10
稲沢集会所	1/24 0.14	1/24	0.13
上石井分館	1/24 0.12	1/24	0.09
吉成運送第2倉庫前	1/24 0.11	1/24	0.10
伊香分館	1/24 0.11	1/24	0.11
古宿屯所前	1/24 0.13	1/24	0.12
高城地区公民館	1/24 0.11	1/24	0.09
真名畑分館	1/24 0.10	1/24	0.10
常豊地区公民館	1/24 0.09	1/24	0.11

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ  
日立アロカTCS172  
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。



# TOWN TOPICS



犯人身柄確保の実演が行われました

## 「110番」適切な通報を確認

— 榑倉警察署「110番の日」広報イベント —

1月10日は「110番の日」。榑倉警察署による広報イベントが塙町公民館で行われ、管内の住民約250人が参加しました。イベントでは、榑倉町の小貫歩海さんが一日警察署長に委嘱されたほか、110番の利用方法の説明、参加者代表による110番通報模擬体験が行われました。また、署員による振り込め詐欺防止の寸劇などもありました。

会場には塙灯笼愛好会が制作し、同署に寄贈した「110番灯笼」が飾られ、イベントを盛り上げていました。

## 税金の大切さを学びました

— 高城小学校・租税教室 —

高城小学校で租税教室が1月23日(水)、6年生8人を対象に行われました。社団法人白河法人会青年部の諸橋和典会長が講師となって行われ、DVDなどを使用し、税金がなかったらどのような社会になってしまうのかや税金によって私たちの生活はどのように支えられているかなどを楽しく学びました。

また、小学校6年間で一人当たりかかる金額(約504万円)を知ったほか、1億円の重さ(模擬紙幣)を実感し、税への理解を深めました。



1億円ってこんなにあるんだね



3年間の学習成果を今ここに

## 工業高校ならではの研究

— 第22回塙工業高校課題研究発表大会 —

塙工高の第22回課題研究発表大会が1月23日(水)、同校体育館で行われました。3年生が学習した成果を堂々と発表し(機械科5テーマ、電子科2テーマ)、審査の結果、エコノカーの製作(機械科:大森勇輝さん、桜岡和貴さん、鈴木修さん、横堀光洋さん)が最優秀賞に選ばれました。

塙中2年生104人も参加し行われた発表大会。白河実業高校・電子科による発表もあり、工業高校ならではの研究内容に審査員の皆さんは見入っていました。

## 在宅医療連携の問題を協議

— 第2回東白川郡医療・介護多職種研修会 —

厚生労働省から採択を受けた在宅医療地域連携拠点事業の一環で、第2回目の東白川郡医療・介護多職種研修会が1月22日(火)、塙厚生病院で行われました。

郡内の医療、介護、行政関係者約110人が参加。同病院の在宅医療連携拠点事業責任者を務める星竹敏東白川郡医師会副会長の講義がありました。また、参加者がグループに分かれ、「顔と心が見えるネットワークづくり」をテーマに話し合い、問題点の解決策を検討しました。



地域の問題点を話し合いました

## みんなの健康・成長を願って

— ふれあいネットサークルで「だんごさし」 —

子育てサークル「ふれあいネットサークル(近藤昌美代表)」による小正月行事「だんごさし」が1月12日(土)、塙町公民館および町立図書館で行われ、親子30人が参加しました。米粉を蒸して丸め、赤や黄色、緑色に色づけしただんごをミズキの枝にさしたほか、ふなせんべいの大黒様やえびす様、千両箱、宝箱、大判・小判などもつりさげました。

伝統行事であるこの「だんごさし」。地域の子どもたちが健やかに育つことを願います。



親子で仲良く行いました

## バイオマス利用の可能性を探る

— 講演会「東白川郡内の森林資源を活かすには」 —

東白川地区商工会広域連携協議会主催による地域資源活用「講演会」が1月24日(木)、塙町商工会館で行われました。郡内から約70人が集まり、NPO法人バイオマス産業社会ネットワークの泊みゆき理事長による講演「東白川郡内の森林資源を活かすには」が行われました。

バイオマスとは、生物資源の量を表す言葉であり、再生可能な生物由来の有機物資源のこと。森林資源が豊富な私たちの地域。木質バイオマスなど、今後の活用が期待されます。



多くの聴講者が集まり、熱心に聞き入っていました

# まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。





**福本 智江さん**  
(代官町)

職業 パート  
趣味 ウォーキング  
お菓子作り  
好きな言葉 「ありがとう」

## 心の風景

私は塙の桜の風景がとても好きです。小学生のころ、おとなしい私を、いつも気に掛けてくれた先生がいました。国語を教えた先生は、習字の時間、作品を仕上げる時、ニコニコとうれしそうに褒めてくれました。少し恥ずかしかったけれど、うれしかったのを覚えています。小学校から専門学校までの学生生活を終え、二十歳を過ぎたころでした。久しぶりに塙に帰った

お待ちかね。あなたの出番です。  
279  
シリーズ

た私は、子どものころ遊んだ堤防が懐かしく、母と散歩に出掛けました。

桜咲く、暖かな日でした。向こうから歩いてきたのは、少し年を重ねた先生でした。私の頬に両手を添えて、あのころと同じ笑顔で再会を喜んでくれました。しばらくして、先生が闘病中だったことを知り、胸がいっぱいになったのを覚えています。

あれから十数年。私は今、家族や友達、子育てを通して出会った方々、仕事でお世話になっていく方々に支えられ、日々楽しく暮らしています。温かい思い出と笑顔を残してくれた先生。私も、今周りにいる人たちとの時間を大切に、笑顔で過ごしていきたいと思っています。

桜が咲く季節、私は娘たちと堤防へ散歩に出掛けます。私にとって思い出のあるこの場所で、娘たちは、どんな出会いを経験し成長していくのでしょうか。

今年も、美しい桜の風景が見られるのを心待ちにしています。

■今回は鈴木承子さん(伊香)です。



**高木 茂さん**  
(材木町)

職業 サービス業  
趣味 散歩  
好きな言葉 「ありがとう」

## 久しぶりの冬

皆さん、こんにちは。広報はなわの随想リレーが回ってきたいい機会なので、最近ふと思ったことを調べてみたいと思います。

私は4年間、福島県を離れて新潟県で暮らしていました。よって、福島の冬は久々です。そこで「新潟よりも福島の冬の方が寒くないか」と思いました。ネットで軽く調べてみると、最高気温の最低が新潟でマイナス0.2度で、福島が1.4度でした。福島の方が寒いというのは気のせいかと思いつつ、もう少し調べてみます。最低気温の最低が、

新潟でマイナス1.2度で、福島がマイナス11.4度です。その差が10度以上あり、福島の方が寒いという結果が出ました。結論を言うと、新潟は寒さが安定しており、福島は気温差が激しいということです。よって、体感温度も福島の方が寒いと感じたのだと思います。

気温差が激しいということは、体にかかる負担も大きいはずで、体を冷やさないと、皆さん独自の方法で、風邪などひかずにこの冬をお互いに乗り切りましょう。私はとりあえず、湯たんぽとステテコで乗り切ります。



■今回は金澤 完さん(山形)です。

## 「東京塙会」からこんにちは

No.109



**鈴木レエ子さん**  
東京都豊島区在住  
(台宿出身)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

## ふる里に感謝

塙町の皆さま、東京塙会の皆さま、毎日寒い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。昨年10月、東京塙会創立20周年が椿山荘にて盛大に行われました。塙町出身の皆さまとお会いすることができ、楽しいひとときを過ごすことができました。役員の方々や町民の皆さま、塙会の役員の方々に感謝いたしております。

私は台宿の出身です。学校は高城小学校台宿分校です。当時は学用品や遊び道具も少なく、教科書も上級生から譲り受け、それをまた大事に使い、下級生

に譲り渡していました。鉄棒やドッジボール、雪の日には竹馬に乗って、遊びながら学校に行っていました。物がなくとも、楽しい小学校の6年間でした。

中学校は高城中学校に行きました。小学校と違い、通学に1時間ぐらいかかり大変でした。本校の生徒や関岡分校の生徒と一緒にになり、クラスも増え友達が多くなりました。毎日陸上競技や部活の練習で、夕方遅くなってしまうこともありましたが、当時の車は、発車時刻に遅れそうな私たちに汽笛を鳴らし、手を振って発車を待ってくれたこともありました。今では考えら

れない、懐かしい思い出です。毎月届く広報はなわ、楽しく拝見させていただいております。こんにちはは赤ちゃんの欄では「今月は何人かしら」と、つい目を留めてしまいます。子どもたちや若者の元気な姿を見て、塙町の明るく希望に満ちた未来を感じられてうれしいです。

湯遊ランドはなわがオープンしてから、同級会など帰郷する機会も増えました。桜やツツジ、ダリアなど季節ごとに楽しめる花の町、ゆっくりに風呂に入り、心までほんわか温かくなり元気をいただいております。

私の住む町は、お年寄りの原宿と言われている巣鴨です。懐かしさと新しさが混在し、幅広い年齢の人々が集う面白い町なので、機会がありましたらぜひ足を運んでみてください。きっと元気になって帰られると思いますよ！

(今回は、東京都新宿区在住の村松トキ子さんです)

## こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
生方 悠惺くん	寿論	令子	12/26	常世北野
工藤 美莉愛ちゃん 優里愛ちゃん	芳則	亜紀	12/27	台宿
戸井田陽呂くん	修	瞳	12/27	台宿
大森 凱くん	規之	純子	12/29	湯岐

※「おくやみ申し上げます」は23ページに掲載してあります。

## 心温まる善意に感謝 (1月分)

■薄井 敏雄 様 (福島市)  
30,000円 (交通安全のために)





12月に行った「はなわふれあいスポーツクラブ・癒やしの時間」(ハーブを使ったクリスマスリース作り)

心や体のトラブルをおだやかに回復する自然療法「アロマとハーブ」。6年ほど前、心の病気にかかったのがアロマをはじめたきっかけ。当時は好きなことさえできなくなり、人生のどん底を味わった。

病気になったとき、自分のことを支えずっと見守ってくれていることに感謝し、その人に恩返しをしたい。自分の元気な姿を見せることが恩返しになると思い、まずは好きなことから始めようと思った。もともとハーブが好きだった里美さん。資格を取るため1年間、郡山や埼玉に通った。今ではメディカルハーバリストやアロマセラピーアドバイザーなど多数の資格を持つ。

福島発信のアロマヒーリングは、香りを嗅ぐことで何にストレスを感じているかを知り、今の自分の心の状態を知ることができる。自分自身をケアする方法を伝えたい

という里美さん。現在、公民館などでハーブ&アロマセラピー教室を開催しているほか、はなわふれあいスポーツクラブで開催している「癒やしの時間」の講師、そのほか、被災地に出向き教職員の心のケアをしている。子どもたちのケアをする先生自身をケアする場がないことを強く感じているそうだ。母親や先生方を元気にする。そのことが子どもたちを元気にすること「心のケア」につながると思う。

何かのきっかけになれば。そして、楽しみながら体験してほしい。アロマやハーブは決して特別なものではなく、生活の一部として取り入れてもらえれば。

心のバランスが崩れ、病院に行く前の未病といわれる状態で悩んでいる人の手助けをしたい。支えてくれている人への感謝の気持ちを忘れず、元氣と癒やしを与えるため、これからも活動を続ける一。

自分のケアの方法を—  
元氣と癒やしを与えたい

ハーブ&アロマさとみ香芳 主宰

**八幡 里美さん**

PROFILE：やはた・さとみ(片貝)  
元養護教諭。子育てサポートセラピスト。  
福島県セラピスト協会認定講師「はぐくみ」プロジェクト代表。  
公民館などでハーブ&アロマセラピー教室を開いているほか、被災地の教職員の心のケアを行っている。



### ●休日の当番医院

2月3日(日)	和田 医院 ☎ 33-2012	2月24日(日)	東白川中央医院 ☎ 33-3263
2月10日(日)	東館診療所 ☎ 46-3165	3月3日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
2月11日(月)	大木 医院 ☎ 33-2424	3月10日(日)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
2月17日(日)	金澤 医院 ☎ 46-2312	3月17日(日)	木村 医院 ☎ 46-3528

### 編集後記

▼今年も華やかに開催された成人式。親や家族への感謝の気持ちをたくさん聞くことができ、心がホッとすることとなりました。私も、今こうして健康で仕事ができているのは、妻や親、家族のおかげであることを改めて感じています。感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張らねばと、決意を改めた今日のごろです。

関根宏二



発行・編集／塙町役場  
印刷／佐藤印刷所  
〒963-1549  
福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地  
FAX (0247) 431211  
TEL (0247) 431216

### ●今月の納税等

国民健康保険税 8期  
後期高齢者医療保険料 7期  
納期限 2月28日(木)

### ●町の人口 9,727人(1月1日現在)

男性 4,783人(-4) 世帯数 3,309戸(+2)  
女性 4,944人(+5) ( )内は前月比

※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

### 思いやり 人も車も 自転車も

平成25年・福島県交通安全運動年間スローガン  
一人一人の意識が大切です。  
交通事故のない、安全で安心な社会の実現を!

■問い合わせ  
塙町交通対策協議会(事務局：町民課)  
☎ 43-2114